



二中だより

さとく
うつくしく
たくましく

題字：〇〇〇〇（3年）

天童市立第二中学校だより 第1号 令和4年4月21日

文責：校長 花輪 武彦

311人の令和4年度が始まりました 「気持ちを行動に表して」いきましょう

4月8日（金）から令和4年度の新学期が始まりました。今年もまた新型コロナウイルス感染症への対応のため、午前は2・3年生と新任式・始業式を、午後は新入生とその保護者の方々と入学式を、人数を絞って行いました。

始業式では、2・3年生に向けて、地域の方からいただいたうれしい話を紹介しました。学区内にお住まいの方からで、内容は、国道48号線の横断歩道で毎朝立哨をしている中で、卒業式前日に女子生徒2人から「感謝のメッセージと花束」をいただきとても感動したことについてです。その方は、約20年間立哨ボランティア活動をしていて初めてのことでとてもうれしかったということや他人からの行為に対して、お礼や感謝の気持ちを表すことの大切さについて話して下さりました。この話から、今年はこれまで以上に一人一人が持っている優しさや思いやり、感謝の気持ちをぜひ行動にしてほしいと話しました。

入学式では、106人の新入生を迎えて、在校生と職員と一緒に楽しい中学校生活を創っていくことを誓い、そして新入生に期待する「たくましく生きること」「多くの人と出会い仲間をたくさんつくること」の2つを話しました。また、PTA代表（副会長）の村山さんから祝辞の中で、「学校の出来事を家族に話すこと」「自分の生命を大切にすること」など、保護者としての思いを話していただきました。

まだまだ制限のある生活が続きますが、全校生311人の力を結集して、令和4年度の天童二中を創っていきましょう。



教室に入ったら、中学校の教科書が待っていました。



さあ待ちに待った入学式、少し緊張して入場です。



間隔を取りながら新入生・保護者・職員が整列しました。



村山PTA副会長からお祝いの言葉をいただきました。



生徒会副会長 〇〇〇〇さんから歓迎の言葉



〇〇小出身の〇〇〇〇さんから新入生代表の言葉